

# 2019年度事業報告書

法人の名称 NPO法人ここだね

## 1 事業の成果

NPO法人ここだねの理念の実現のため、今年度は、フリースクールの運営事業を中心に、子どもも大人も学び合える多様な学びの場づくりや、大人のための瞑想会やセラピーを提供する場づくりもしてきました。市の協力を得て、市の施設利用ができるようになるなど、地域での理解が深まりました。また、相談支援事業においては、フリースクールの保護者を含めた大人の相談事業の他、ホームスクールの子どもの個別学習支援事業や、フリースクールの体験活動等を行ない、子どもも家族も安心して過ごせるようサポートを行ないました。子ども対象の活動だけでなく、大人向けの学びの場を開催したことによって、多様な学びや多様な生き方について理解が深まり、ここだねの事業活動を応援して下さる賛助会員の増加にもつながりました。新たに取り組み始めた地域サポート事業については、一時保育や片付けの支援など、少しずつできることが増えてきており、ここだねの事業の理解にもつながった。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① フリースクール運営事業

##### ア フリースクール運営事業

- ・内 容 学校以外の多様な学びの場での教育を希望する小中学生を対象として「フリースクールここだね」の運営を行なった。
- ・日 時 通年 週4日 9:30~15:30 (延長あり)
- ・場 所 逗子市の拠点および連携団体の活動場所
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 フリースクールを必要としている児童生徒
- ・活動実績 通算 年141日 開校 (3月はコロナの影響で休校が続いた)  
登録児童 17名 4月~3月 利用のべ347人
- ・支 出 額 2,409,990円

#### ② 学校以外の多様な学びの場を求める子どもとその家族のための相談支援事業

##### ア 相談事業

- ・内 容 学校以外の多様な学びについて、子どもの生活や進路、ご家族の悩み等について相談を受けたり、ホームスクールを選択している子どもの学習支援や、フリースクールの見学や体験活動等の支援を行なった。
- ・日 時 随時 (予約制)
- ・場 所 逗子市の拠点の相談室または、相談者の自宅訪問
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 学校以外の多様な学びを求める子どもとその家族
- ・活動実績 4月~3月 利用のべ59人
- ・支 出 額 73,700円

③ 学校以外の多様な学びの場を求める子どもとその家族と市民の交流と社会教育の推進を図るための事業

ア 「心と身体の勉強会」開催事業

- ・内 容 子どもも大人も自由で健康で幸福でいられる社会を願い、心と身体の健康についての学習会、体験会の開催をする。
- ・日 時 月1回程度
- ・場 所 逗子市の拠点
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 学校以外の多様な学びを求める家族・一般市民
- ・活動実績 ①瞑想会（全10回）  
②アートセラピーWS（全6回）  
③いのちのおはなし講座（1回）  
4月～3月 参加のべ58人
- ・支 出 額 66,500円

イ その他の勉強会

- ・内 容 地球の環境問題を食や暮らしを通して学び、大人と子どもと一緒に体験する。
- ・活動実績 ①一粒のタネからはじまる暮らし（全6回）  
②のうえんたい（全3回）  
③その他（コンポストトイレ作成WS 1回）  
4月～3月 参加のべ73人
- ・支 出 額 85,406円

④ 人権擁護と平和の推進と福祉の増進の普及啓発事業

ア ピースアクション事業（旧「平和を創る勉強会」開催事業）

- ・内 容 だれもが安心して生きられる、戦争の無い平和、心の平和を願い、人権擁護や平和教育の座談会等を企画し開催をしていく。
- ・活動実績 今年度は実施なし

イ 地域サポート事業

- ・内 容 地域の福祉増進のための相談や生活支援等の地域サポートを行なう。
- ・日 時 随時（フリースクール運営時間外で、予約制）
- ・場 所 逗子市の拠点の周辺地域（新宿、小坪、久木等）
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 市民の者
- ・活動実績 6名 23時間（保育、パソコン購入設置支援、本棚整理など）
- ・支出額 25,300円